

三重大学 伊勢志摩サテライト 2018年度

海女研究センター

海女学講座I



鳥羽・志摩の宝である「海女」について、歴史や民俗、水産、絵画・映像など多様な観点から紹介する連続講座を開講します。皆様ぜひこの機会に奮ってご参加ください。

入場
無料

当日参加歓迎!

会場：鳥羽市立海の博物館 映像ホール

日程：各日 日曜日 13:00～15:00

- 1 10/14(日) 塚本 明 (三重大学人文学部教授)
海女学事始め—歴史から見る海女さんの魅力—
- 2 10/28(日) 豊田祥三 (鳥羽市教育委員会)、荻原 彰 (三重大学教育学部教授)
郷土教材としての海女—『とばっこ探偵団』を読み解く—
- 3 11/11(日) 川口 祐二 (三重大学社会連携特任教授)
全国各地の海女と鳥羽志摩の海女—聞き取り調査から—
- 4 11/25(日) 前川 行幸 (三重大学名誉教授)、倉島 彰 (三重大学生物資源研究科准教授)
シンポジウム「海女と海藻」※講演者ほかコメンテーター数名が参加予定、海女研究センター研究集会を兼ねる。
- 5 12/9(日) 縣 拓也 (海の博物館学芸員)
浮世絵に描かれた海女
- 6 12/16(日) 塚本 明 (三重大学人文学部教授)、山本 実 (鳥羽市文化財調査委員)
映像・写真から見る昭和の海女 (海女関係アーカイブ・データベース事業中間報告)



主催 三重大学伊勢志摩サテライト海女研究センター
共催 鳥羽市立海の博物館((公財)東海水産科学協会)、
鳥羽市教育委員会、志摩市教育委員会
後援 海女振興協議会

【お問い合わせ】

鳥羽市立海の博物館、三重大学人文学部 総務担当

Tel. 059-231-6991